



”G-free”市民スタッフ 新しい仲間が増えました！

「退職後もできることで何かないかな…大好きな音楽に関することがいいな…」などと考えていた矢先、G-freeを知り、参加させていただくことにしました。
まずは、できる活動から参加し、様々な文化視野を広げたり、地元に根ざした活動に少しでも貢献したりできれば、と思います。よろしくお願いします。

市民スタッフ Nさん

東京で住んでいた大森の映画館で開催していた映画祭で初めてインド映画を見ました。インド映画は、まるでいろいろなスパイスの混ざり合ったカレーのように1本の映画の中にアクションあり、恋愛あり、お笑いあり、社会問題ありそして何より昔の日本映画や香港映画にあった熱気がありました。それがインド映画にはまるきっかけです。岐阜に引っ越しインド映画欠乏症になっていた時、ぎふアジア映画祭を知りました。まずは観たい！と思いましたが、好みの映画の映画祭を上映したいとの野望の基にボランティアに参加しました。

インド映画の上映をと思って参加しましたが、調べれば調べるほどアジア映画の豊穡さに圧倒されています。インドは広いけどアジアはもっと広い！その作品のいくつかでも上映できたらいいと思います。それにしても、このような大きな映画祭の上映作品に意見が言えるという機会はなかなかないと思いますので、高校生、大学生や海外出身者などもっと多様性に富んだ方へボランティアの参加を何らかの形で呼びかけてゆきたいと思います。

市民スタッフ Fさん

ここ10年ハマっている「落語」に加えて、2年前から「インド映画」が鮮烈なインパクトで自分の中で大きな存在になってきました。それらを岐阜で聴いたり、観たりする機会は余りないので。鈍ったアンテナを立てて情報を探していると、市民スタッフ企画の落語会や、ぎふアジア映画祭にぶち当たるのは必然でした。

お客さんとして鑑賞しているのも楽しいのですが、「落語」を好きになって得られたおおらかで寛容的な世界や、「インド映画」から知った喜怒哀楽が全部入ってる！としかいいようのない芸術を、触れたことのない人に届けたいです。市民スタッフ先輩の方々の知識の多さに、また新しい世界が広がるのではとワクワクしています。



市民スタッフ Oさん

岐阜市民会館
岐阜市文化センター
施設ボランティア

“G-free”
スタッフ
募集！

これからも楽しい企画をしていきたいと思っています。
企画以外にも、会場案内・チケットもぎり・広報・記録撮影・会場設営・場内アナウンス・司会など、誰もが力を発揮できる場がきっとあります。

10代から80代の41人が活躍しています！
気軽に参加しやすい会議の見学や
1日ボランティアもあります。



是非ご参加ください！
一緒に楽しみましょう！！



岐阜市文化センター

〒500-8842
岐阜市金町5丁目7番地2
TEL 058-262-6200 FAX 058-262-6229
<https://gifu-culture.info>



岐阜市民会館

〒500-8812
岐阜市美江寺町2丁目6番地
TEL 058-262-8111 FAX 058-262-8114
<https://gifu-civic.info>

【活動誌編集】

大江 繁美、坂口 佳子、石樽 郁代

※岐阜市民会館は岐阜市のネーミングライツにより（R7.4/1～）
「ぎふしんフォーラム（岐阜市民会館）」に変わります。

第
24
号

令和
7年
3月
31日

岐阜市文化センター・岐阜市民会館 市民スタッフ活動報告誌

G-free



第24号

令和 7年3月31日





第411回 市民の劇場

「第46回 ゑふアジア映画祭」2024年 9月20日（金）～11月4日（月・祝）

「清流の国ぎふ」文化祭2024
岐阜市文化センター開館40周年記念

特別企画「少女は卒業しない」(日本) 中川駿監督&朝井リョウ氏ゲストトーク

「少女は卒業しない」は岐阜県でも2023年2月に一部シネコンでひっそりと公開され短期間で終了しました。

様々な思いで卒業式を迎える4人の少女達の素晴らしい物語で、もっと多くの方に観ていただきたいと思っていたところ、翌年に清流の国ぎふ文化祭の一環としてアジア映画祭内で何か行う企画で、もし原作者で岐阜県出身の朝井リョウさんに来ていただけるのならば上映しようということになり、その結果何と監督の中川駿さんとお二人で出演していただけることになりました。

当日は映画を上映（朝井リョウさんは終盤まで一緒にご覧になっていました）後にゲストトーク。お二人は次から次へと熱いトークを繰り広げられました。朝井リョウさんからは2012年に発行されたこの原作には映像化の話が何度もあったが10年間断り続け、この作品になって本当に良かったと思われたこと、中川監督からは河合優実さんの吸い寄せられる魅力（カメラマンが実際に吸い寄せられた！）や、佐藤緋美さんの唄うシーンがなぜ1アングルしかないのか等様々な裏話を聞かせていただきました。多くのお客様に最後までお楽しみいただき笑顔で帰られる姿を見て、この企画が実現して本当に良かった。そう思う1日でした。



中川 駿監督

朝井リョウさん

特別企画



○中川駿監督・朝井リョウ氏ゲストトーク
「少女は卒業しない」
(日本)



○インド映画特集(インド映画4本)
「スルターン」/「ただ空高く舞え」
「アングリーバードとバナナ合唱団」
「燃えあがる女性記者たち」



○モンゴル文化講座
「セールス・ガールの考現学」
(モンゴル)



○中国獅子舞の展示&杭州市文化紹介
「雄獅少年/ライオン少年」
(中国)

「清流の国ぎふ」文化祭2024 市民スタッフ企画vol.2 2
チャレンジ企画“がんばれば若鮎”「岐阜でみつけた未来の星」第7弾

こどもたちの落語会 2024年11月24日（日）

三輪北小学校落語クラブのみんな、策伝大賞のアトラクションに出演した 佐和山 佐吉（中学生）、岐阜大学落語研究会のお二人の総勢10人が出演！
それぞれの話芸で、ずっと笑っぱなしの楽しい時間でした。



研修

とよかわ舞台公演実行委員会

こりんぐさんに 学ぶ企画運営



G-freeに参加したからには、いつか自分も企画を出してみたい！と思いつつどんな風に出したら、そして運営していったら良いのかわからずに二の足を踏んでいました。そんな時、研修でやりたいことはありませんか？とアンケートがあり、この疑問を解消するべく希望を出してみたところ、豊川市の舞台公演事業を市民の手で企画運営する団体「こりんぐ」さんに教えていただけることになりました。
出演交渉やいろいろな許可申請など公演全体の運営をされていることや、お寺や公園など場所や形にとらわれず「ダメ、出来ない」を「こうしたら出来るのでは？」と発想の転換で乗り切り、お客様に参加してもらい一緒に楽しんでもらう工夫など、さらに良い公演にしていく力にわくわくしました。
私達G-freeの活動形態と違う部分も多く、こりんぐさんの真似をしても上手くはいかないかもしれないけど、私達には文化会館の職員という強い味方がついてくれているので、まずは「こんなことしてみたい！」と発案してみるところから始めてようかな。

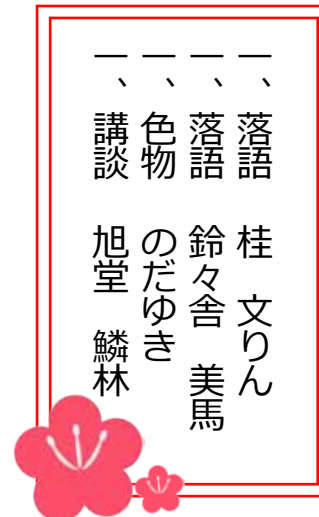
市民スタッフ いしぐれ

第413回 市民の劇場
市民スタッフ企画 vol.2 2

「ぎふ文化センター寄席」 2025年2月11日（火・祝）

今年は出演者
みんな女性！

「ぎふ文化センター寄席」では初めて、演者全員が女性という寄席を開催いたしました。落語の流行をいち早く岐阜でも楽しんでいただきたい！というスタッフ達の熱い気持ちで企画されました。



私たち市民スタッフが企画から運営まで全てに携わる市民スタッフ事業として、ぎふ文化センター寄席を2月11日建国記念の日に開催しました。今年は例年以上に多くのお客様にお集まりいただき、とても面白かったという声が聞かれました。お客様アンケートの結果が出るのが待ち遠しいところです。
今年度は当初、「6回も続けた寄席は卒業して、何か他の文化事業を催しては」という意見が出て、スタッフ一同でメディアコスモスへ企画ネタ探しに出かけたりもしましたが、「今年も寄席をやりたい」というスタッフの情熱が勝り無事開催に漕ぎ着けました。落語の祖と言われる安楽庵策伝の縁の岐阜を、落語を中心とした寄席の笑いで元気にすることは、とても有意義なことだと思います。
来年度の文化事業についてはまだ完全に白紙です。新たなスタッフが集まり新たなアイデアが生まれればより楽しく有意義な文化事業が出来ると思います。多くの市民の皆さんの参加をお待ちしております。

市民スタッフ M.M

ロビー展示 ロビーにも楽しい企画をご用意いたしました！！



「あかね噺」の
イラスト展示

特別企画として週刊少年ジャンプで連載中の本格落語漫画「あかね噺」のイラストをロビーに展示し来場者をおもてなし。



「あいうえお」作文
募集&賞

幅広い方に楽しんでいただけるよう事前に「あいうえお作文」を募集して大喜利を体験してもらいました。プロの寄席出演者による選考も行われ優秀作品の発表などもあり会場も盛り上がりしました。

東海市芸術劇場市民スタッフさんが 研修にきてくださいました！

市民スタッフ事業「ぎふ文化センター寄席」終了後、そのまま文化センターの小劇場にて東海市芸術劇場市民スタッフの皆様と交流会となりました。
「寄席」に多くの方々がおみえになっていたのも、そのPR活動や選定についての質問を受けました。また市民スタッフが長く続けて活動していくための努力、ミーティングのやり方、研修などいろいろなことについてお互いに報告しあいました。
短い時間でしたがこれからの活動に役にたてていけたら良いなあと思いました。

市民スタッフ 大江 繁美

